

2008年5月23日

ポリエチレン、ポリプロピレン樹脂価格改定のお知らせ

住友化学株式会社

住友化学は、このたび、ポリエチレン樹脂およびポリプロピレン樹脂に関し、下記の通り価格改定を実施すべく、需要家との交渉に入ることといたしました。

記

対象製品	価格改定幅	改定時期
ポリエチレン	+20円/kg以上	2008年6月21日出荷分より
ポリプロピレン	+20円/kg以上	2008年6月21日出荷分より

本年2月にニューヨーク先物市場で1バレル100ドルを超えた原油価格は、その後さらなる高騰を続け、5月22日には135ドルに達しております。ナフサ価格についても、原油価格に連動して歴史的な高値を更新し、足元の価格が79,000円/kl台に達するなど、今後さらに上昇する可能性も考えられます。

こうした原料価格の高騰にともなう大幅なコスト増は、当社自身のコストダウン努力だけでは吸収しえないものであり、今後の安定供給継続のためにも、上記の価格改定をお願いするものです。

以上

(添付)

【ご参考】「フォーミュラ方式」に関する価格交渉方法の変更について

「フォーミュラ方式」による価格改定を行う需要家に対しましては、原料価格の前提等につきまして、添付のとおり変更をおこなうべく交渉を進めることといたします。

(問合せ先) 住友化学株式会社 コーポレートコミュニケーション部

TEL 03-5543-5102

(住友化学株式会社)

【ご参考】

「フォーミュラ方式」に関する価格交渉方法の変更について

ナフサ価格スライドで製品価格を決めるいわゆる「フォーミュラ方式」につきましては、これまで、前提とするナフサ価格とのタイムラグにより、製品価格と実際に使用するナフサ価格との乖離が解消されない問題がありました。今後は、実際に使用する時点のナフサ価格をベースとしたフォーミュラに改定を行うことで、需要家ならびに当方にとってより合理的な方法へと改善すべく、今後需要家と交渉を進めることといたします。

以上